

「千葉の鎌倉」 市川市

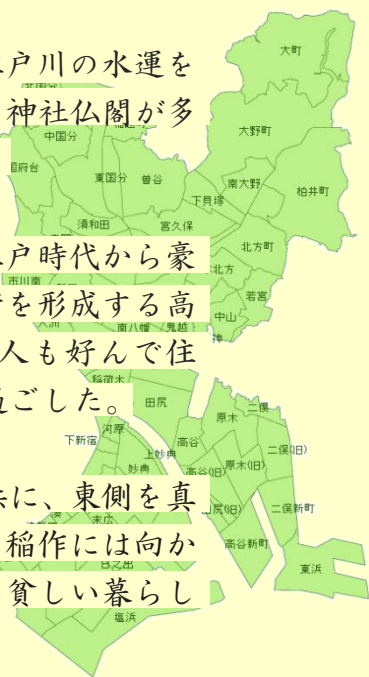
東京都のすぐ隣に位置する市川市。

豊かな自然と新興住宅街が調和した、歴史ある街。

市川市では、江戸時代には、江戸川の水運を生かし塩づくりで栄えた。また、神社仏閣が多く、神興作りも盛んに行われた。

市川市の菅野、八幡地域は、江戸時代から豪商の別荘地として栄え、お屋敷街を形成する高級住宅街となり、数多くの文化人も好んで住み、作品を作りながら最期まで過ごした。

この地域は西側を東京湾の砂浜に、東側を真間川の入り江の湿地帯に挟まれ、稲作には向かない土地だった。そのとき農民の貧しい暮らしを支えた食物が梨であった。



全国一の梨の生産地である千葉県の中でも市川市はトップクラスの梨の生産地で、「市川の梨」は地域ブランドとなっています。

江戸川河川敷を舞台に、8つのテーマの1万4000発もの花火が打ちあがる。総打ち上げ数・観客動員数全国一の花火大会です。

豆知識

“市”,”i”,”1”,”川”からなる市川のシンボルマーク。

3本の線は、市川市の基本構想の3つの基本理念である「人間尊重」「自然との共生」「協働による創造」が表現されている。

